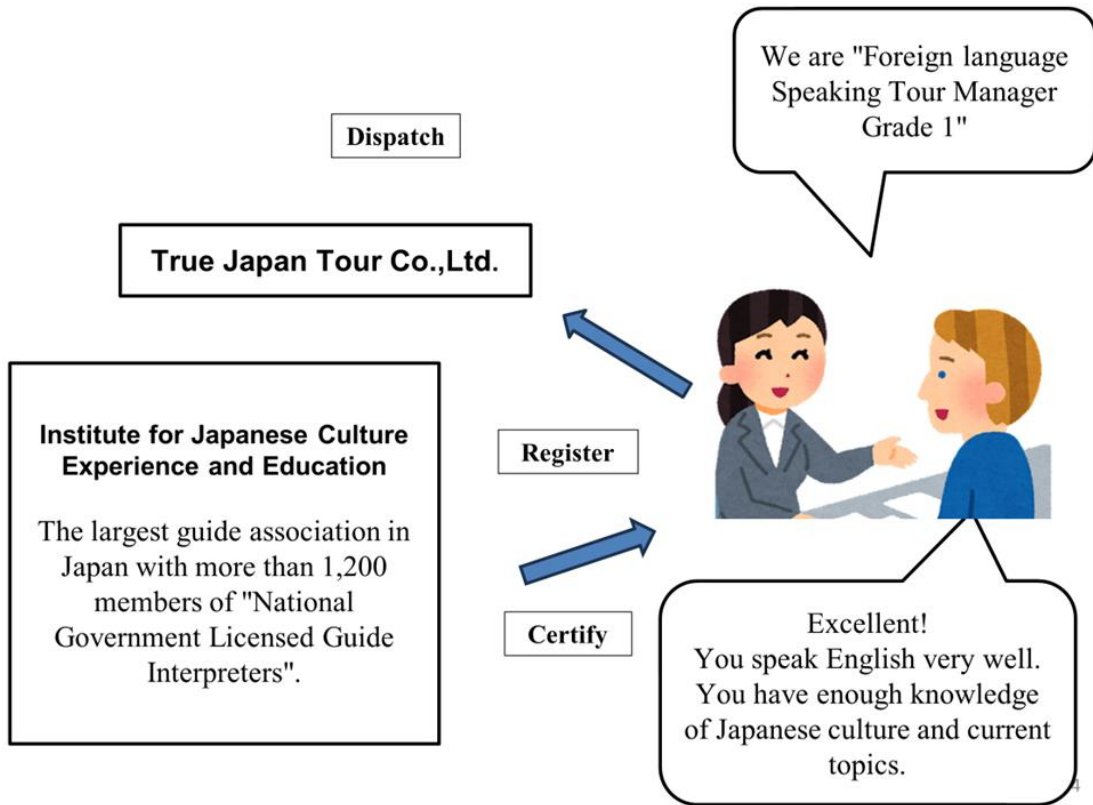


「外国語の話せる添乗員制度」

「外国人にも必要な日本の知識検定 (KNF 検定) 制度」を創設しました



True Japan Tour 株式会社

日本文化体験交流塾

第1 FTM 5段階 / KNF3 段階制度の概要

1 実施主体

特定非営利活動法人日本文化体験交流塾及び True Japan Tour 株式会社が連携して実施する。

(1) 特定非営利活動法人日本文化体験交流塾(IJCEE)

・会員数 1200 名 その 90%を超える者が全国通訳案内士である。

(2) True Japan Tour 株式会社(TJT)

・ True Japan Tour 株式会社が運営する通訳案内士等の養成機関である True Japan School には、通訳案内士試験合格者の 25%が所属している。

・ True Japan Tour 株式会社は、旅行業法第 12 条の 12 に定める、旅程管理主任者の観光庁承認の登録研機関である。2023 年は、208 名が受講し、旅程管理主任者の資格を取得している。

2 何故、今、新制度が必要か？

True Japan Tour 株式会社においては、2023 年 10 月、大阪市で開催された「VISIT JAPAN トラベル & MICE マート 2023」に出展した。

また、本年 2024 年 3 月 5 日から 7 日の間、ドイツで開催された世界最大級の旅行博 ITB ベルリンに出展した。

この 2 回の出展により、100 社近くの外国の旅行会社と真摯な意見交換を行った。その結果は、以下の 3 点が確認された。

① 訪日観光客の受け入れには、外国語の話せる様々な人々の活動が不可欠である。

しかしながら、日本では、政府の認定する国際観光ガイドは、通訳案内士制度のみである。

空港送迎、ホテル送迎、新幹線の乗せ込み、ツアーリーダーが同乗する場合における旅程管理など、極めて様々な仕事があるのに対して、明らかに供給不足である。

また、2024 年 2 月の訪日客は、過去最高を記録した。今後、さらに訪日外国人の増加が見込まれる中、外国語が話せる観光関連の人材のますますの供給不足となっている。

② 通訳案内士試験は、合格者が少ない。

True Japan Tour 株式会社は、昨年 12 月、FTM1 級と FTM2 級の新制度を提案した。しかしながら、本制度は、全国通訳案内士制度を基本に組み立てられており、語学、日本歴史、日本地理、一般常識、通訳案内の実務と 5 科目の合格を前提としている。

果たして、5 科目の知識が、①で述べた多様な人材全てに、必要と言えるだろうか。より、簡素化した検定の新規導入が必要と思われる

③ 語学試験

フランス語のほか、ドイツ語、イタリア語、スペイン語など、ヨーロッパ系の言語の通訳案内士が著しく不足している。2023 年の全国通訳案内士試験の合格者は、下表のとおりであるが、フランス語 9 名、スペイン語 10 名、ドイツ語 6 名、イタリア語 7 名と 10 名を下回る。全くの供給不足である。これが、

ヨーロッパからの観光客の受入れの障害ともなっている。

イタリア語、スペイン語などの言語については、イタリアやスペインでの留学や勤務経験、在住経験などから、高いコミュニケーション能力を有している者が少なくない。しかし、現行制度のもとでは、通訳案内士試験になかなか合格できず、受験自体をあきらめている者が少なくない。

一方、海外の旅行会社は、むしろ、コミュニケーション能力を重視している。

そこで、通訳案内士のアサインに当って、当該言語による面接審査を重視する。

以上を踏まえて、一定の条件のもとに、当該外国語のネイティブスピーカー又は同等の通訳案内士の面接審査のみで、語学試験を行う制度を発足させる。

2023年度 受験者数及び合格者数

	受験者数 (人)	第1次 合格者数 (人)	第1次 合格率 (%)	第2次 受験者数 (人)	第2次 合格率 (%)	最終 合格者数 (人)	合格率 (%)
英語	2,764	631	24.0	706	50.6	357	12.9
フランス語	173	17	10.6	26	34.6	9	5.2
スペイン語	100	18	18.6	20	50.0	10	10.0
ドイツ語	44	13	31.7	15	40.0	6	13.6
中国語	319	54	18.1	72	43.1	31	9.7
イタリア語	54	16	33.3	21	33.3	7	13.0
ポルトガル語	32	13	41.9	14	14.3	2	6.3
ロシア語	40	7	18.9	10	30.0	3	7.5
韓国語	87	14	16.3	14	71.4	10	11.5
タイ語	25	2	8.3	3	33.3	1	4.0
計	3,638	785	22.7	901	48.4	436	12.0

※受験者数には、筆記試験免除者数を含む

3 制度の概要

資格の名称	資格要件			謝金水準
	有資格	語学資格	日本知識	
NLG	①全国通訳案内士試験合格 ②旅程管理主任者不問			TJT 謝金基準による
FTM1 級	①旅程管理主任者及び ②新人研修修了	①通訳案内士試験1次語学試験合格又は試験免除 もしくは ②TJT 語学試験合格	①②③の内いずれか一つ ①歴史、地理、一般常識、通訳案内の実務の合格又は試験免除 ②TJT 公開模試での規定スコア取得 ③KNF 検定3級合格	・全国通訳案内士の謝金の85%の水準
FTM 準1級	同上	同上	KNF 検定4級合格	全国通訳案内士の謝金70%の水準
FTM2 級	①旅程管理主任者のみ 新人研修未受講	同上	①②③の内いずれか一つ ①歴史、地理、一般常識、通訳案内の実務の合格又は試験免除 ②TJT 公開模試での規定スコア取得 ③KNF 検定3級合格	全国通訳案内士の謝金の70%の水準
FTM 準2級	①旅程管理主任者のみ	同上	③KNF 検定4級	ホテル送迎 ガイド助手
FTM3 級	①旅程資格	同上	KNF 検定5級	ホテル送迎等
FTN 準3級	資格なし	同上	KNF 検定3級	団体の旅程を管理する業務は、不可
KNF4 級	資格なし	同上	KNF 検定4級	
KNF 準4級	資格なし	同上	KNF 検定5級	

※NLG (National Government Licensed Guide Interpreter) 全国通訳案内士

FTM (Foreign language-speaking Tour Manager) 外国語の話せる添乗員

KNF 検定 (Test of Knowledge about Nippon for Foreigner) 外国人にも必要な日本の知識検定

第2 外国語の話せる添乗員 (FTM 等) 制度の詳細

1 FTM1 級、FTM2 級

全国通訳案内士試験に準じた制度設計

種別	旅程管理主任者	認定に必要な条件	活動の場(例)
FTM 等 2 級	有資格者	True Japan School の実施する公開試験において、以下の科目で合格すること。 ・語学 (英語) ・日本歴史 ・日本地理 ・一般常識 ・通訳案内の実務	・料理、茶道等の体験講師 (以上については、各専門研修が必須です。) ・空港・ホテル送迎 ・日帰りのガイドツアー(繁忙期であって、遠隔地のクルーズ船など、ほかに、適任者のいないときに限る)
FTM 等 1 級	有資格者	2 級合格者のうち、IJCEE の実施する新人研修を受講し、プレゼンテーション演習で、一定以上の評価を得た者	2 級 ETM の活動の場に加え、以下の活動が可能です。 ・相撲稽古場見学ガイド ・築地ガイド (以上については、各専門研修の受講が要件となります。) ・外国の高校生などの教育旅行における添乗員など、より幅広い活動機会が与えられる。 ・外国人顧客のいる企画募集旅行等の添乗員として、派遣する。

2 能力認定の方法

全国通訳案内士の実績を踏まえつつ、True Japan School の実施する公開模試による能力認定を行う。すなわち、1 次試験で不合格な科目があっても、当社模試において、実力を発揮した者を当社の「外国語の話せる添乗員」(Foreign language-speaking Tour Manager)として、認定する。

年 4 回程度(1 月、3 月、5 月、7 月)に公開模試を実施し、能力の認定を図る。(2023 年受験者数 700 人余、2024 年は、1000 名を超える受験者を想定)

3 外国語の話せる添乗員のFTM1級及び2級の認定基準

試験科目	合格点 (通訳案内士 試験)	試験範囲	試験免除	教科書
語学	70点 (70点)	・観光庁試験に準 ずる ・英作文を加える	・観光庁試験の免除科目 に該当する者 ・観光庁試験において語 学の筆記試験に合格した 者ことのある者	・三修社「全国通訳案 内士試験「英語」合格! 対策」
日本歴史	60点 (70点)	・観光庁試験に準 ずる ・建築・美術を重点 とする	・観光庁試験の免除科目 に該当する者 ・観光庁試験において日 本歴史の筆記試験に合格 したことのある者	・三修社「全国通訳案 内士試験「歴史」合格! 対策」 ・高校「日本史」
日本地理	60点 (70点)	・観光庁試験に準 ずる ・訪日客が訪れる 地域を重点とする	・観光庁試験の免除科目 に該当する者 ・観光庁試験において日 本地理の筆記試験に合格 したことのある者	・三修社「全国通訳案 内士試験「地理」合格! 対策」 ・「地域の歴史が学べ る通訳ガイドガイド の観光ガイドブッ ク」京都編、東京編等 シリーズ
一般常識	60点 (60点)	・観光白書 ・日本文化を重点 とする	・観光庁試験の免除科目 に該当する者 ・観光庁試験において一 般常識の筆記試験に合格 したことのある者	・国際人のための日 本文化の基礎知識(当 社出版物) ・特別研修「日本文 化」講師 米原亮三
通訳案内 の実務	60点 (60点)		・観光庁試験において通 訳案内の実務の筆記試験 に合格したことのある者	

※学科の免除は、通訳案内士試験に準ずる。

ただし、外国人ネイティブにあっては、日本語能力認定を参考とする。

これにより、通訳案内士試験に含まれない言語の者も、日本の歴史、地理、一般常識等を身に付けることができる。

※通訳案内士試験又は、当社公開模試に1度でも合格した場合、以後、学科試験を受ける必要はない。

また、通訳案内士試験の1次試験合格で、2次試験に進んだ者は、旅程管理主任者の資格を得て、2級認定となる。

4 FTM 1級の認定基準

2級の有資格者は、日本文化体験交流塾の実施する新人研修を受講することができる。本研修に付随する、プレゼンテーション演習で一定以上の得点を得た者は、English-Speaking Tour Manager 1級の資格を認定する。

※2級認定者は、IJCEE主催の新人研修を受講することができる。この場合において、事後的に全国通訳案内士試験に合格した者は、その後の新人研修を受講することなく、ガイド実務に従事することができる。

参考 日本における様々な語学試験と受験者数

民間の語学試験の調査 (I)

試験名称	TOEFL iBT	IELTS	英検	TOEIC(L&R)
試験目的	アカデミック(留学等)		コミュニケーション	ビジネスコミュニケーション
主な受験者	大学(院)留学/進学希望者		学生・英語学習者全般	大学生・社会人英語学習者
年間受験者数(国内)	8万人程度	3~4万人	360万人(1~5級合計)	210万人
点数範囲	0~120	1.0~9.0	1~5級	10~990
年間実施数	約80回	約45回	3回(PBT) 約60回(CBT)	約10回
費用	US\$245	25,380円	2,500(5級) ~11,800円(1級)	7,810円
テスト時間	約2時間	3時間	100~170分	2時間
テスト日数	1日	2日	2日	1日
*方式	iBT	CBT/PBT	PBT/CBT	PBT
備考	自宅受験も可能			

12

第3 外国人にも必要な日本の知識検定(KNF 検定)制度について

1 概要

(1)名称

- ・外国人にも必要な日本の知識検定
- ・英文名称 Test of Knowledge about Nippon for Foreigner
- ・略称 KNF 検定

(2)実施主体

特定非営利活動法人日本文化体験交流塾及び True Japan Tour 株式会社が連携して実施する。

(3) 検定の趣旨

◎ 全国通訳案内士も是非、受験してほしい検定

現行の通訳案内士試験で試されている知識の過半は、ガイド現場では不要であると思う(理事長)むしろ、この KNF の知識こそ、ガイドに必要な知識であると思う。

現在、通訳案内士を様々なケースでガイド派遣しているが、正直、言って、クレームが絶えない。もちろん、語学スキルもあるが、旅程管理面の苦情もある。

先日の苦情の一つは、通訳案内士がガイド現場で絶えず、携帯電話を覗いているということである。あるいは、クルーズ船でバスを出て、目的地に着くまでに、何もしゃべらないという苦情もあった。これは、個人の努力不足もあるが、通訳案内士試験自体の欠陥でもある。

例えば、横浜の港を出て、明治神宮に着くまでの車窓を想定しよう。通訳案内士試験の日本地理に問われた施設が何件あるか。ほとんどない。この地域で目に付くのは、全て明治以降の建物であり、日本歴史の知識もあまり役に立たない。

しかしながら、KNF 検定では、ガイドが正に必要とする内容を問う。まず、例題を以下に示します。

例題1 東京観光の最重要訪問地である皇居に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

★★★(2点問題)

1 明治になって、江戸城が皇居となった。この江戸城を建設したのは、16世紀中期の武将である太田道灌であり、神田山を突き崩し、日比谷入り江を埋めて、外濠を構築するなどの大土木工事により、作られた。

2 外国人観光客が最も多く訪問するのは、二重橋である。その理由は、二重橋広場は、バスの駐車場が設置されており、ほとんど歩くことなく、皇居見学ができるからである。

ここに設置されている徳川家康像は、写真スポットとして名高い。

3 皇居外苑の一角に、北の丸公園がある。日本武道館と東京国立博物館、科学技術館などが設置されていて、日本の文化・スポーツ拠点となっている。

4 皇居東御苑は、二重橋に次ぐ、観光拠点である。旧江戸城の本丸、二の丸、大奥などがあった。年末年始を除く全曜日に、入館できる。入場料は、外国人観光客と同行している通訳案内士に限り免除となるが、外国人と同行しない下見の場合、免除規定はない。

5 皇居で最も人気のある散歩コースは、半蔵門にはじまるといわれる。半蔵門は、江戸時代、この門を守った服部半蔵の名に由来する。ここは、高台に位置していて、皇居と濠を見下ろす景観が美しい。

桜田門にいたるコース上には、国立劇場、国会、最高裁判所、警視庁などが右手に見えるので、ガイドの説明力が求められるコースでもある。

(説明)

正解は、5である。他の設問には、間違いがある。考えて欲しい。

さて、皇居周辺の車窓は、東京観光ガイドに必須の観光ポイントであり、二重橋、皇居東御苑、楠木正成の像、国会議事堂、最高裁、桜田門、半蔵門、国立劇場等のキーワードが並ぶ。

このキーワードに絡めて、当日のお客様の関心に合わせて、トークをする。

例えば、桜田門では、警察の話。

日本の犯罪率の低さ。半蔵門では、忍者の話。国立劇場では、歌舞伎・能・浄瑠璃などである。

ガイドは、目に見える風景から話題を引っ張り出すのであり、いきなり、古事記や万葉集、源氏物語、保元平治の乱を話すのではない。

以上のように、本検定では、あくまで、現にある施設からガイドするための知識検定である。

次に、例題2を見よう。

例題2 東京近郊の観光地として、箱根は、最も人気の高い観光地であるが、箱根に関する次の記述のうち、次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。★★★(2点問題)

- 1 箱根は、江戸時代の五街道のうち最も交通量の多い街道であった。江戸幕府は、現在の箱根湯本の町に関所を設けた。関所に入るために待機する人々や、関所で働く役人の住居として、湯本の町が発達した。
- 2 箱根では、富士山の全体が見える日は、全体の3分の1程度ともいわれている。そこで、箱根観光を担当する観光ガイドにとつては、富士山ビューに依存しないで、箱根の自然、歴史、文化などをガイドできる力を身に着ける必要がある。
- 3 箱根のバスによる観光で最も問題となるのは、渋滞である。とくに、芦ノ湖や大涌谷観光を経て、小湧園から箱根湯本に向かう道路が大渋滞となることが多い。この場合、芦ノ湖に戻るルートや、仙石原に行くルートは、結果的に遠回りになるので、バスの運転手から提案されない限り、ガイドが考えるべきでない。
- 4 箱根のポーラ美術館は、芦ノ湖を見渡せる小高い場所に建つ日本画の美術館であり、芦ノ湖の遊覧船欠航の際の代替施設にもなっている。
- 5 バスを理由せずに、少人数の外国人を案内するときは、公共交通機関の利用が必要になる。小田急鉄道のロマンスカーを利用することが多い。ここで、箱根地域の全ての船やロープウェイ、バスが乗車できるフリー切符があるがこれを購入するか、個別に切符を購入するかを選択が必要になる。

(説明)

正解は、2である。

箱根についての出題である。これも、単に、箱根の知識を問うのではなく、箱根をガイドするにあたっての知識や、どのように行動するかを問うている。

行楽シーズンの土日は、箱根湯本に向かう一般道の交通渋滞は、常態化している。

バスの運転手は、携帯電話を見ることはできない。こうした場合、通訳案内士としてでなく、旅程管理主任者としての行動が求められる。こうした旅程管理上の設問も随所に問うこととしている。

(一般常識・通訳案内の実務)

今日、日本人自身が日本のことを良く知らない場合が少なくない。例えば、宗教である。日本の学校教育においては、宗教の内容を深く教えることは禁止されており、欧米の宗教教育とは、大きな差がある。

しかし、今日、日本的な観光地とされる明治神宮、円覚寺、清水寺、金閣寺、龍安寺、伏見稲荷、東大寺、春日大社、厳島神社、中尊寺などは、全て宗教施設である。欧米や、イスラム教との対比において、これらの宗教施設が説明できなければ、外国人観光客に日本及び日本文化を伝えることはできない。

また、高校教育においては、日本の歴史をその時代ごと教育する。しかし、外国人観光客においては、目前の観光施設そのものの説明を求める。その説明の一貫として、歴史に敷衍するに過ぎない。本検定では、まず、外国人観光客が訪問する観光地や観光スポットに関する知識の有無を検定する。

さらに、個々の観光地を越えた知識である。例えば、歌舞伎、能、狂言、日本画、陶器などの日本文化。また、イスラム教やユダヤ教のための食事制限。地震・火事等の緊急事態に備えた安全管理など、観光ガイドに不可欠な知識を検定する。

なお、本検定は、国際観光ガイドのみに有効な検定ではない、直接、国際観光ガイドに携わらない者であっても、国際的な視野で海外の人々と交流したいと思っている者、ホテル・飲食店・観光施設などで外国人に接する機会の多い者にとっても、是非、受講していただきたい検定である。

2 検定の区分

名称	略称	合格基準点
外国人にも必要な日本の知識検定 3 級	KNF3 級	検定試験において、80 点以上の成績の者
外国人にも必要な日本の知識検定 4 級	KNF4 級	検定試験において、65 点以上の成績の者
外国人にも必要な日本の知識検定 5 級	KNF5 級	検定試験において、50 点以上の成績の者

※今後、更に高いレベルとして 1～2 級認定用の検定試験を実施予定

※現役、通訳案内士におかれては、80 点以上の得点を目指して、受験して欲しいと思う。

3 KNF 検定の出題範囲

	ランク	対象となる事項数	出題予定数	事項数
地理	★★★★	23	22 題	1 点問題 10 題
	★★	51		2 点問題 13 題
	★	149	25 題	1 点問題 25 題
一般常識 通訳案内の実務	★★★★	28	8 題	2 点問題 7 題
	★★	78	25 題	1 点問題 25 題
	★	42		
計		371	80 題	1 点問題 60 題 2 点問題 20 題

(参考文献)

地理の参考文献

地域の歴史が学べる観光ガイドブックシリーズ(TJT 出版)	
Vol.1「東京編」	東京駅、皇居、明治神宮・原宿、両国ほか
Vol.2「近畿・岡山編」	平等院、東大寺、高野山、熊野古道ほか
Vol.3「京都編」	清水寺、大徳寺、嵐山、花街と祇園祭ほか
Vol.4「中日本編」	鎌倉、富士、中山道、伊勢・志摩、比叡山ほか
Vol.5「東日本・沖縄編」	札幌、平泉、仙台、金沢、日光、沖縄ほか
Vol.6「西日本編」	広島、出雲、萩、四国遍路、福岡、長崎ほか

※Vol.1～3 は製本装丁仕様、Vol.4～6 は簡易印刷仕様です。

一般常識の参考文献

改訂版 国際人のための 日本文化の基礎知識	日本文化の基礎知識をわかりやすく説明したテキストです。 ※「国際観光ガイドの基礎知識」から、観光ガイドの実務に係る部分を除き、日本文化に関する知識を抽出して掲載。
特別研修「日本文化」	講師 米原亮三 テキストと講義は、アーカイブにより、視聴可
観光白書	訪日外国人旅行者統計、宿泊旅行統計調査、訪日外国人消費動向調査計
観光庁・通訳案内の実務	旅程管理主任者試験と出題範囲を除く

TJT&IJCEEグループの出版書籍

＜新人研修テキスト＞改訂版 国際人のための日本文化の基礎知識	IJCEE
＜新人研修テキスト＞通訳案内士のための基本知識ガイド実務編	
すぐに話せる簡単おもてなし英語	TJT出版
キーワード600問 日英対訳集 VOL1	
キーワード600問 日英対訳集 VOL2	
キーワード600問 日英対訳集 VOL3	三修社
・全国通訳案内士試験「実務」合格！対策	
・全国通訳案内士試験「歴史」合格！対策	
・全国通訳案内士試験「地理」合格！対策	観光庁
・観光人材の地域対応研修 基礎知識編	

◎特別研修 日本文化講義一覧

日本文化Ⅰ	1 神道と神社建築	6 民間建築
	2 寺院建築	7 仏教・禅
	3 一般建築	8 仏像
	4 庭園	9 和食
	5 城郭建築	10 日本酒
日本文化Ⅱ		11 日本茶
	1 観光まちづくり(伝建)	8 華道
	2 日本文化(世界遺産)	9 花街
	3 能楽・狂言	10 相撲
	4 浄瑠璃	11 日本画と浮世絵
	5 歌舞伎	12 和紙
	6 寄席	13 陶磁器
	7 茶道	14 伝統的工芸品

第4 語学認定

1 英語以外の語学力の認定について

(1) 口頭試問

受験科目に係る外国人ネイティブによる30分程度の面接審査により、判定する。

試験官は、日本に一定期間滞在経験があり、観光、ガイド等に、一定の知識を有する者に限る。

(2) 合格認定

	英語	英語以外
1級認定	日本人と外国人の免染	外国人の面接
2級認定	日本人と外国人の免染	外国人の面接
認定しない		

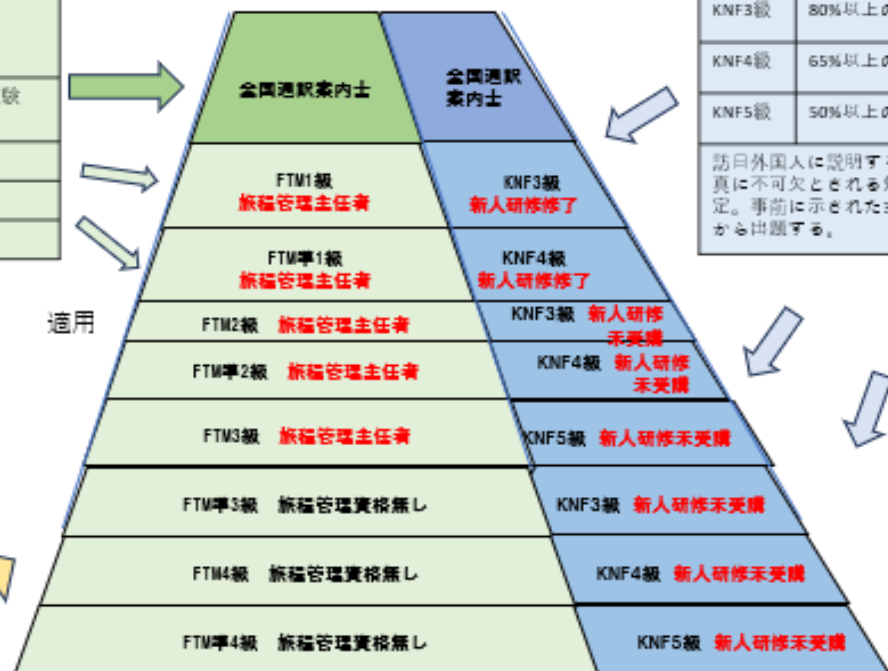
制度の詳細は、検討中です。

英語の話せる添乗員制度の概要

Foreign language-speaking Tour Manager

全国通訳案内士試験制度 National Government Licensed Guide Interpreters	
FTM1級 または2級の資格	全国通訳案内士試験の1次試験4科目合格経験 国で指定された試験免状 TJSの実施する公開模試
通訳案内士法に基づく法定資格を準用	

全国通訳案内士とFTM(KNF)の相関関係



外国人にも必要な日本の知識検定 (KNF検定) Test of Knowledge about Nippon for Foreigner	
KNF3級	80%以上の得点
KNF4級	65%以上の得点
KNF5級	50%以上の得点
訪日外国人に説明するために、真に不可欠とされる知識を検定。事前に示された373課題から出題する。	

資格の有無

受講の有無



IJCEE新人研修
関東・関西・中部

旅程管理主任者 Tour Manager	
学科(e-ラーニング座学)	16時間
修了試験(会場受講)	1時間
添乗実務研修(実地)	バス研修等
主任者証の発行	TJTが発行
旅行業法に基づく資格(通称、準準員)	



第5 新制度の設置目的と条件

1 旅程管理能力を有し、かつ外国語の話せる人材の育成し、確保すること

- ・不足する全国通訳案内士を補完するとともに、観光現場のニーズに即応した人材育成として、FTM「外国語の話せる添乗員」を創設する。
- ・インバウンドの多様な需要に対応できる幅広いガイド・若手ガイドの発掘と育成
- ・日本人と外国人が同一の日程で旅をする新しい形のツアーにおける添乗員の育成
- ・有資格ガイド（全国通訳案内士）不足を補う人材育成/無資格ガイドの質の担保

2 通訳案内士との関係

(1) 全国通訳案内士の上位性

- ・外国語を用いて、外国人に旅行に関する業務を実施するにあたっては、全国通訳案内士を上位としておく。
- ・与えられる業務や活動分野が全国通訳案内士に比べて、簡素なため、処遇も全国通訳案内士に比較して、下位となる。

(2) 全国通訳案内士を目指す者に対する支援・準備等

・全国通訳案内士試験の問題が極めて難解で、試験合格が壁となっている。このため、何年も費やして合格に至る者が少なくない。こうした者にとって、収入の確保として、FTM等を提供する。

・通訳案内士試験1次試験合格者にとっては、2次試験が課題となる。2次試験は、口述の面接試験が中心となる。本試験は、単なる知識を問うのではなく、実際のお客様に対する対応能力が試される。現在、合格率は、50%程度と低い。その理由の一つとして、受験生の経験不足があげられる。

受験生が、FTM等として、活動することにより、現場感覚を身に着ける。これにより、全国通訳案内士として、飛躍していくステップとする。

{memo} -----

3 外国語の話せるガイドの活用例

業 務	内 容
日帰りガイドツアー	コスト的に都心部からガイド派遣が難しい場合や、地元ガイド自体が不足しているケースが多い。特に旅程管理能力は必須。
登竜門かつ需要の高いガイドツアー	専門研修の受講は必須。特にハイシーズンにおいて人材が不足する為、就業機会が多い。
体験講師	各体験に関する専門研修を受けることで、外国人文化体験の体験講師が出来る。
空港・ホテル送迎	空港やホテルでお客様とミートして、目的地まで送り届ける業務。
ツアー開始前のホテル送り出し	ツアーで複数組が別の宿泊施設に泊まっている場合にホテルに出向き、集合場所までのタクシー乗せ込みを行う。
言語サポート	イベントや受け付け等、通訳案内士や通訳者を雇うほどでは無いが言語対応が必要なシーンでの人材として。
クルーズガイド	遠隔地におけるガイド
混乗ツアー	日本人と外国人の混乗ツアー
若手ガイドの活用	大学生などの若者のガイドデビュー 渋谷・秋葉原など、若者文化に精通した者がガイドする 年4回の認定試験で短期の育成
外国人ガイド	日本語で受験 本国での高校卒業と日本語検定2級で受験資格あり。 主に、外国人留学生を対象とするが、日本文化に対する理解力や旅程管理試験合格を前提により、安心できるガイドとして、活用する。
教育旅行	海外からの高校生などのツアー 教師が同行する場合、外国語の話せる添乗員が必要。 特に、若いガイドは、共感を得る。
ホテル等の受付	外国語の話せる添乗員の3級以降では、歴史・地理・一般常識の枠を外して実施する。 外国人に日本文化を説明する知識を付与する。

第6 英文表記

・外国語の話せる添乗員は、各言語ごとに創設する。

英語にあっては、以下のとおり表現する。

英文表記「Foreign language-Speaking Tour Manager」 略称は、FTM とする。

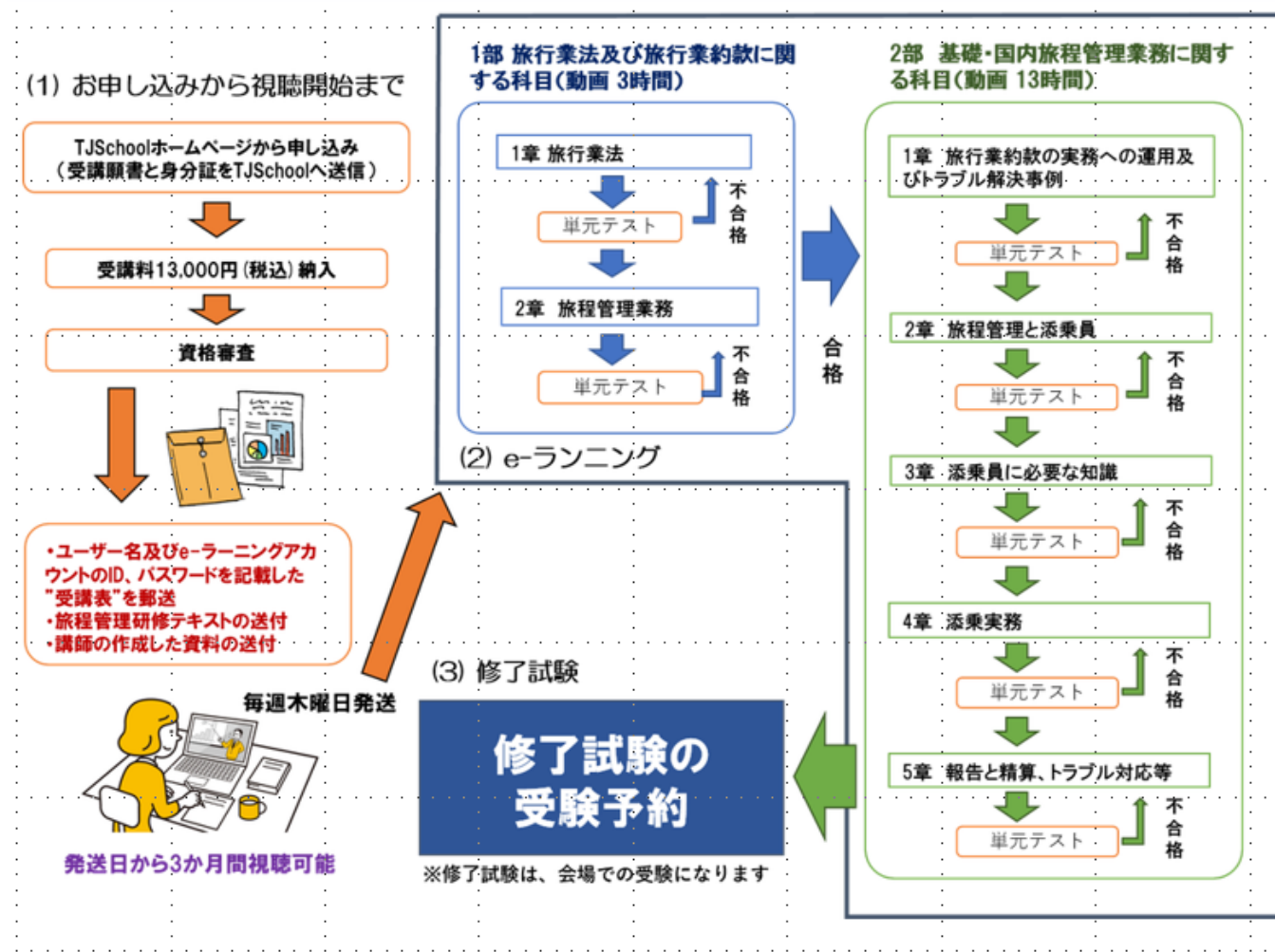
	英文表記	Accreditation Criteria	ガイド料金の目安
全国通訳案内士	National Government Licensed Guide Interpreters	Foreign Languages, History, Geography, General Common Sense, Practical Interpretation and Guide	100
英語の話せる添乗員 1 級	English Speaking Tour Manager Grade 1	Managers must take an interview to further assess their skills and knowledge as a tour guides/tour managers.	85
英語の話せる添乗員 2 級	English Speaking Tour Manager Grade 2	Managers must pass our proprietary paper test to assess their command of the language, knowledge of Japanese History, sightseeing spots and culture, and itinerary management skills as a tour managers.	70

French National Government Licensed Guide Interpreter	130
French Speaking Tour Manager Grade 1	110
French Speaking Tour Manager Grade 2	90
Spanish National Government Licensed Guide Interpreter	130
Spanish Speaking Tour Manager Grade 1	110
Spanish Speaking Tour Manager Grade 2	90
Portuguese National Government Licensed Guide Interpreter	140
Portuguese Speaking Tour Manager Grade 1	120
Portuguese Speaking Tour Manager Grade 2	100
Italian National Government Licensed Guide Interpreter	140
Italian Speaking Tour Manager Grade 1	120
Italian Speaking Tour Manager Grade 2	100
German National Government Licensed Guide Interpreter	140
German Speaking Tour Manager Grade 1	120
German Speaking Tour Manager Grade 2	100

第7 True Japan Tour の旅程管理研修

完全オンラインで実施

受講の流れ



旅程管理主任者研修 価格比較

	当社	他社
座学研修	e-ラーニング	通学形式
	13,000円	15,000円~33,000円
バス研修	9,000円~ ※研修により異なる	9,800円~15,400円
主任者証の審査・発行	3,000円	主任者証を発行している研修機関は少ない

参考 試験範囲

別表 1-1 一般常識・通訳案内の実務 ★★★

1	ハラル
2	ベジタリアン
3	歌舞伎
4	芸者
5	桜
6	住環境（瓦、畳、襖、床の間、布団、日本式風呂、トイレ 等）
7	住宅の値段・広さ
8	出生率
9	新幹線（最高速度、所要時間、切符の価格等）
10	神社参拝
11	神道
12	相撲
13	台風
14	地価・家賃・住宅事情
15	地震（頻度、対策）
16	茶道
17	着物
18	鳥居
19	天皇と将軍
20	伝統工芸品（陶磁器、漆器、刀剣、甲冑、染織品、和紙 等）
21	日本酒
22	日本人の習慣や考え方
23	日本人の平均寿命
24	日本庭園
25	拝殿
26	舞妓
27	仏教
28	本殿

1-2 一般常識・通訳案内の実務 ★★

1	クルーズ船	31	国民の祝祭日 年 14 日
2	ご神木	32	自動車（免許、車検、ガソリン価格、車庫賃借料 等）
3	しめ縄	33	識字率
4	ヒンズー教	34	社会保障（健康保険、厚生年金、失業保険）
5	プロ野球	35	終身制／ヘッドハンター
6	マクロ初セリ	36	柔道
7	ユダヤ教	37	重要伝統的建造物群保存地区
8	ユネスコ無形文化遺産	38	書院造
9	わび・さび	39	書道
10	円ドル為替相場	40	消費税
11	温水洗浄便座	41	焼き物
12	花街・遊郭	42	城郭
13	華道	43	寝殿造
14	外国為替相場	44	神棚と仏壇
15	外国語教育	45	神仏習合
16	外国人観光案内所	46	神仏分離令
17	外国人観光客と魚市場	47	千利休
18	外国人観光客受け入れ可能な医療機関	48	禅の特徴
19	外国人宿泊統計調査	49	葬式仏教
20	外来語	50	足利義満
21	鎌倉時代の仏教	51	太平洋側と日本海側の差
22	干支	52	大政奉還
23	観音菩薩	53	単身赴任
24	枯山水庭園	54	暖簾
25	クルーズ船	55	地藏菩薩
26	ご神木	56	茶室
27	ヒンズー教	57	電力（原子力、火力、太陽光、その他）
28	娯楽（カラオケ等）	58	陶磁器産業
29	江戸の大衆文化	59	日米修好通商条約
30	国宝仏像	60	日本のキリスト教の歴史

61	日本語と中国語の関係
62	日本的雇用形態
63	能
64	俳句
65	犯罪
66	浮世絵
67	武道
68	福祉
69	仏像の種類
70	文楽
71	平清盛
72	訪日外国人数
73	訪日外国人客消費動向
74	豊臣秀吉
75	漫画
76	東洲斎写楽
77	旅行形態・特徴 (IIT、ICT、SIT、FIT 等)
78	旅行保険
79	和楽器
80	和紙
81	大化の改新
82	時代祭
83	葵祭

1-3 一般常識・通訳案内の実務 ★

1	阿修羅像	31	日本万国博覧会
2	阿弥陀信仰	38	百済観音像
3	岩倉使節団	32	風神雷神図屏風
4	宮崎駿	33	福沢諭吉
5	近松門左衛門	37	戊辰戦争
6	権現造	36	法然(浄土宗)
7	遣唐使	34	明治日本の産業革命遺産
8	元寇	35	門跡寺院
9	古事記	39	門前町
10	後醍醐天皇	40	日本銀行
11	弘法大師空海	41	臨濟宗
12	最澄	42	和魂(にぎみたま)と荒魂(あらみたま)
13	氏神		
14	寺請制度		
15	慈悲		
16	朱印船貿易		
18	修験道		
17	松尾芭蕉		
19	新興宗教団体		
20	新渡戸稲造(武士道)		
21	親鸞		
22	数寄屋造		
23	菅原道真		
24	製紙業		
25	西南の役・西郷隆盛		
26	西方浄土思想		
27	雪舟		
28	曹洞宗		
29	鎮護国家の仏教		
30	特別天然記念物		

2-1 地理 ★★★

1	芦ノ湖
2	鎌倉大仏
3	銀座
4	皇居
5	浅草
6	築地
7	箱根
8	富士山
9	明治神宮
10	金沢
11	兼六園
12	白川郷
13	飛騨高山
14	清水寺
15	祇園
16	金閣寺
17	東大寺
18	奈良公園
19	二条城
20	伏見稲荷大社
21	宮島
22	厳島神社
23	広島平和記念資料館・原爆ドーム

2-2 地理★★

1	札幌	27	金沢城公園、兼六園
2	華厳の滝	28	金沢伝統工芸
3	東照宮	29	名古屋城
4	二荒山神社	30	伊勢神宮
5	日光東照宮	31	京都のお茶屋
6	輪王寺	32	京都祇園祭
7	渋谷	33	興福寺
8	新宿	34	錦市場
9	谷中	35	銀閣寺
10	上野	36	五重塔
11	上野公園	37	三十三間堂
12	スカイツリー	38	天龍寺
13	東京国際空港（羽田空港）	39	龍安寺
14	東京国立博物館	40	嵐山
15	東京都庁	41	高野山
16	表参道	42	春日大社
17	浜離宮庭園	43	平城京
18	両国	44	法隆寺
19	六本木	45	梅田
20	横浜	46	大阪城公園
21	鎌倉	47	道頓堀
22	高德院・鎌倉大仏	48	神戸
23	大涌谷	49	姫路城
24	箱根の森美術館	50	直島
25	箱根関所	51	長崎市
26	富士五湖		

2-3 地理★

1	五稜郭	31	鬼怒川温泉
2	さっぽろ雪まつり	32	富岡製糸場
3	ニセコ	33	草津温泉
4	阿寒湖	34	地獄谷野猿公園
5	旭川	35	軽井沢
6	釧路湿原	36	成田山新勝寺
7	小樽	37	川越
8	層雲峡	38	国立新美術館
9	知床	39	根津美術館
10	登別	40	池袋
11	洞爺湖	41	池袋サンシャイン水族館
12	白老	42	東京ミッドタウン
13	函館	43	東京大都市圏
14	美瑛	44	小石川後楽園
15	富良野	45	青山・赤坂
16	ねぶた祭	46	山手・元町
17	伊達政宗	47	みなとみらい
18	奥州藤原氏	48	円覚寺
19	奥入瀬溪流	49	報国寺
20	角館	50	江ノ島電鉄
21	弘前	51	熱海
22	佐渡金山	52	伊豆
23	十和田湖	53	三保の松原
24	松島	54	小田原城
25	瑞巖寺・五大堂	55	浜名湖
26	仙台	56	久保田一竹美術館
27	平泉・中尊寺	57	忍野八海
28	平泉・毛越寺	58	松本城
29	偕楽園	59	上高地
30	家光廟大猷院	60	善光寺

61	輪島	91	西芳寺
62	能登	92	東福寺
63	永平寺	93	大徳寺
64	日本アルプス	94	南禅寺
65	五箇山	95	教王護国寺（東寺）
66	立山黒部	96	京都国立博物館
67	木曾路	97	鞍馬・貴船
68	馬籠宿・妻籠宿	98	吉野
69	中山道	99	熊野古道
70	木曾路	100	那智の滝
71	奈良井宿	101	平等院
72	名古屋市・豊田市	102	宇治
73	犬山	103	奈良国立博物館
74	徳川美術館	104	広隆寺半跏思惟像
75	ミキモト真珠島	105	正倉院
76	伊勢参り	106	唐招提寺
77	伊勢志摩	107	薬師寺
78	伊賀・甲賀	108	四天王寺
79	天橋立	109	大阪万博
80	琵琶湖	110	黒門市場
81	MIHO ミュージアム	111	六甲・有馬温泉
82	彦根城	112	倉敷
83	比叡山延暦寺	113	岡山後楽園
84	北野天満宮	114	岡山城
85	妙心寺	115	出雲大社
86	修学院離宮	116	松江
87	仁和寺	117	尾道
88	西本願寺飛雲閣	118	足立美術館
89	永観堂	119	栗林公園
90	知恩院	120	四国八十八ヶ所

121	さぬきうどん	136	桜島
122	金刀比羅宮	137	出島
123	松山城	138	水前寺成趣園
124	しまなみ海道	139	島原の乱
125	大歩危小歩危	140	由布院温泉
126	道後温泉	141	沖縄県平和祈念資料館
127	阿波踊り	142	沖縄美ら海水族館
128	鳴門の渦潮	143	首里城
129	大宰府	144	那覇
130	平戸	145	琉球王国
131	有田		
132	阿蘇山		
133	グラバー園		
134	屋久島		
135	熊本城		

【事務局】

日本文化体験交流塾及び True Japan Tour 株式会社

通訳案内士育成室 秋本陽二

住所：東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 本館 B109

電話：03-6432-0193

Eメール：info@tjschool.jp